

(公印省略)

2023(令和5)年12月28日

23県コミ発第39号

日本ボーイスカウト福岡県連盟

成人指導者各位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

福岡県コミッショナー 郡島 三暁

成人指導者の皆様へ(2023年の歳末に際して)

冬至を過ぎ、まもなく2023年も終えようとしています。皆さま方には、日頃より様々な形でスカウト運動を支えていただき、心より感謝申し上げます。

さて、一昨日、総コミッショナーから年末のご挨拶の文書をいただきました。年末のご挨拶とはいえ、内容は冬場のスカウト活動の注意喚起が中心でした。この総コミッショナーのご挨拶を受けて、私からも皆さま方にお礼とお願いを差しあげたいと存じます。

3年にわたる新型コロナウイルス感染症による活動制限を経て、今年度から、やっと制限のない活動が展開されるようになりました。スカウトたちは、この1年それぞれの目標に向かって活動を進めてきたことを嬉しく思います。これらの活動の陰には、成人指導者の皆様のご尽力がありましたことを心より感謝申し上げます。

しかしながら、自粛による本運動への影響は大きく、スカウト数減少、指導者の高齢化ならびに指導者不足が本県連でも顕著に現れてきました。本当に悔しく苦しい思いでございます。来年は本県連100周年の前年度でもありますことから、なんとか反転攻勢をかけたいと考えています。そのためには成人指導者の皆様のより一層の力添えが欠かせません。よろしくご支援賜りますようお願い申し上げます。

もちろん、スカウトたちの活動には影響がないようにしなければなりません。特に冬場は、夏の活動期に次いで事故が多い時期でございます。くれぐれも安全計画・安全教育・安全管理を怠らないようにお願いします。「そなえよつねに共済」の保険金給付実績から見る事故発生状況については、従前からもお知らせしている通り、スカウトよりも指導者の事故件数が圧倒的に多いこと、また、その事故が後遺障害も招くなど、深刻化している傾向にあります。いくつかの要因が挙げられると思いますが、指導者の高年齢化、技量・体力不足、無理な計画等々事前に十分なチェックを行うことにより防ぐことができるものが大半であると考えられますので、その点、ご理解をいただき、無理のない活動を展開していただきますようご指導を賜りますようお願いいたします。

また、最近のニュース報道でご案内の通り、青少年の薬物摂取が問題となっています。県内でも10代の検挙数が顕著であることから、スカウトへの啓発は欠かせません。自分たちとは無縁のことと思われず、ご指導いただきますよう心からお願い申し上げます。

以上、お願いばかりのご挨拶となり、恐縮ではございますが、諸般の事情をご推察いただき、よろしくお願い申し上げます。

成人指導者の皆様のご多幸を心より祈りつつ、年末のご挨拶とさせていただきます。